

### 3. 介護保険事業分析ソフトについて

### 3. 介護保険事業分析ソフトについて

#### 制度改正対応版『介護保険給付分析ソフト 2006』の概要

平成18年度厚生労働科学研究費補助金等による行政政策研究事業

#### 1 『介護保険給付分析ソフト 2006』とは

介護保険給付分析ソフトは、保険者が自ら介護保険事業の実績を把握・分析することを支援する政策評価支援ソフトである。分析ソフトの機能は、各都道府県の国民健康保険団体連合会提供の「保険者向け給付実績情報(11100000.CSV)」を用いて、介護サービスの利用状況やケアプランを把握・分析するための①介護保険事業実績分析報告書、②月別集計ファイル、③個人シート原票の3つのデータを提供するものである。この分析ソフトは、日本福祉大学福祉政策評価センター(開発責任者 平野隆之)により開発され、当センターのホームページを通じて、保険者に限り配信されているものである。なお、2001年度以降多くの保険者により活用されている。

『介護保険給付分析ソフト 2006』では、2005年度の『介護保険給付分析ソフト 10月版』を大幅に改訂し、制度改正による新サービス体系への対応を図り、新たな分析視点を導入している。

#### 2 介護保険事業実績分析報告書

介護保険事業実績分析報告書は、多様な分析視点から実績データを分析し、分かりやすく図表で表現した24ページの月報である。介護保険担当職員が自ら介護保険事業実績の把握や分析に活用したり、介護保険運営協議会や介護保険事業計画策定委員会等への報告書として利用できる。なお、報告書の内容については、以下の変更を行っている。

##### 1) 新サービス体系への対応

###### ① (新) 予防給付の利用状況

予防・介護給付の区分により、予防給付対象者のサービス種類別利用状況が把握できる。しかし、介護保険データの制約により、地域支援事業については含まれていない。

###### ② 地域密着型サービスの普及状況

地域密着型サービスの種類別利用人数や費用額等の利用状況が把握できる。また、在宅系の地域密着型サービスの利用率により、サービスの普及状況を確認できる。

##### 2) 新たな3つの区分変更

###### ① 在宅サービスの機能6区分

在宅サービスの組み合わせの把握を容易にするために、在宅サービスの機能により6区分(訪問型、通所型、短期滞在型、小規模多機能、居住、その他)し、サービス利用状況と費用総額の割合が把握できる。

###### ② 在宅・居住・施設3区分

在宅・施設の2区分から、居住サービス区分を重視し、在宅・居住・施設3区分による利用人数と費用総額の割合が把握できる。この3区分を用いる場合は、在宅に居住が含まれていない。

###### ③ 対支給限度額比率4区分

対支給限度額比率区分(3割、6割、9割)から、利用水準の格差を把握できるよう対支給限度額比率区分を、2割未満、2~4割未満、4~8割未満、8割以上の4区分とした。

### 3) 新たな3つの分析視点

#### ① 要介護度3区分によるサービス利用分析

軽度・重度（2区分）から、重点施策である介護予防、認知症ケアの重視、施設の重度割合の進捗状況を把握するために、新たな3区分（軽度・中度・重度）を用いた。ただし、中度は認知症高齢者を完全に捉えられていない。

重点施策	要介護度（要介護度3区分）
介護予防	要支援1・2（軽度）
認知症ケアの重視	要介護1～3（中度）
施設の重度割合	要介護4・5（重度）

#### ② サービスパッケージによる利用・費用構造の分析

在宅・居宅・施設サービスにわたる全ての介護サービスを一体的に捉えるために、在宅サービス6区分の組み合わせと施設を合わせて9つのサービスパッケージを作成している。

##### サービスパッケージ別費用割合

サービス パッケージ (全体)	費用割合 (対総額)	Hのみ	9.1%
		Dのみ	13.4%
		H+D	12.5%
		D+S	5.5%
		H+D+S	5.1%
		小規模多機能	0.0%
		居住	9.9%
		施設	39.7%
		その他	4.8%

サービスパッケージごとに、費用総額とその構成要素である利用人数、1人当たりの費用額を把握すると、利用状況や費用割合を確認することができる。

左表は、介護保険事業実績分析報告書最終ページの比較指標一覧からの抜粋である。

※H：訪問型、D：通所型、S：短期滞在型

#### ③ 施設・居住サービスの参酌標準の達成度

平成26年度に向けた参酌標準のうち、要介護認定者数（要介護2～5）に対する施設・居住系サービス利用者の割合と、介護保険3施設利用者に占める重度者の割合の状況について達成度が把握できる。

### 3 月別集計ファイル

月別集計ファイルは、月単位の1行データであり、年間の介護保険事業統計の作成を容易にする。なお、当センターにおいて、既に試験的にダウンロードを可能としている本分析ソフトは、月別集計ファイル作成機能を有していないため、再度セットアップが必要である。

### 4 個人シート原票

個人シート原票は、利用実績のあった要介護認定者の要介護度、性別等のフェースシートと新たなサービス体系を反映した利用介護サービスの種類、頻度、金額に関する113項目にわたるデータを一覧表にしたものである。

この一覧表は、介護サービス利用台帳として活用可能であり、データベースとして詳細な追加分析ができる。

# 介護保険事業実績

[サービス利用・ケアプラン]

## 分析報告書

### 目次

1 認定・受給の状況	・・・ 1
2 在宅・施設の利用状況(基本指標)	・・・ 1
3 施設入所者の利用状況	・・・ 5
4 在宅サービスの利用状況	・・・ 7
5 対支給限度額比率(在宅)	・・・ 12
6 在宅サービス別の利用率と利用水準	・・・ 14
7 在宅サービス類型別の利用状況	・・・ 16
8 在宅・居住・施設区分と地域密着型サービスの利用状況	・・・ 18
9 サービスパッケージの費用構造	・・・ 20
10 施設・居住サービスの利用者と要介護度の状況	・・・ 22
11 特定入所(居)者介護サービス費の状況	・・・ 23
12 比較指標一覧	・・・ 24

保険者番号 999999  
利用実績年月 2006年4月  
取込審査月 2006年5月～2006年5月

「介護保険事業実績分析報告書」は、国保連合会から配信される「保険者向け給付実績情報(11100000.GSV)」データに基づき作成しています。

サービス利用とケアプランの分析を目的としたため、費用額の算出にあたっては、報酬算定にかかわる「地域区分」を考慮していません（一律に1単位=基本10円を採用）。

## 1 認定・受給の状況

高齢者数	認定者数	認定率(%)	受給(利用)実人数	受給率(%)
17,000人	2,698人	15.9	2,464人	91.3

## 2 在宅・施設の利用状況(基本指標)

### 2-1 2006年4月期 介護保険事業の利用人数・費用額

	在宅		施設	合計
		居住		
利用人数(人)	1,955	144	543	2,498
構成比	78.3%	5.8%	21.7%	100.0%
費用総額(千円)	226,384	33,864	137,032	363,416
費用割合	62.3%	9.3%	37.7%	100.0%
1人あたり 費用額(円)	115,797	235,169	252,362	145,483

※在宅の費用総額には居宅サービス計画費を含む  
 ※各費用総額に特定入所(居)者介護サービス費は含まない

利用人数	在宅 78.3%	施設 21.7%
------	-------------	-------------

費用総額	在宅 62.3%	施設 37.7%
------	-------------	-------------

## 2-2 予防・介護給付別の利用人数・費用額

	在宅(予防)	在宅(介護)	施設	合計
利用人数(人)	46	1,909	543	2,498
構成比	1.8%	76.4%	21.7%	100.0%
費用総額(千円)	1,968	224,415	137,032	363,416
費用割合	0.5%	61.8%	37.7%	100.0%
1人あたり 費用額(円)	42,792	117,556	252,362	145,483

※在宅の費用総額には居宅サービス計画費を含む

※各費用総額に特定入所(居)者介護サービス費は含まない

※経過的要介護は、在宅(介護)に含む

## &lt;利用人数&gt;

在宅 78.3%	施設 21.7%
-------------	-------------

在宅(予防) 1.8%	在宅(介護) 76.4%	施設 21.7%
----------------	-----------------	-------------

## &lt;費用総額&gt;

在宅 62.3%	施設 37.7%
-------------	-------------

在宅(予防) 0.5%	在宅(介護) 61.8%	施設 37.7%
----------------	-----------------	-------------

2-3 年齢区分と在宅利用者・施設入所者の状況  
 <在宅利用者(予防・給付)、施設入所者別年齢区分割合>

在宅(予防)	65-74歳 12人 26.1%	75-84歳 17人 37.0%	85-94歳 16人 34.8%
-64歳 1人 2.2%			
在宅(介護)	65-74歳 326人 17.1%	75-84歳 769人 40.3%	85-94歳 664人 34.8%
-64歳 63人 3.3%			95歳- 87人 4.6%
施設	65-74歳 47人 8.7%	75-84歳 213人 39.2%	85-94歳 225人 41.4%
-64歳 16人 2.9%			95歳- 42人 7.7%

<年齢区分別在宅利用者(予防・介護)、施設入所者割合>

-64歳	在宅(予防) 1.3%	在宅(介護) 78.8%	施設 20.0%
65-74歳	在宅(予防) 3.1%	在宅(介護) 84.7%	施設 12.2%
75-84歳	在宅(予防) 1.7%	在宅(介護) 77.0%	施設 21.3%
85-94歳	在宅(予防) 1.8%	在宅(介護) 73.4%	施設 24.9%
95歳-		在宅(介護) 67.4%	施設 32.6%

2-4 在宅利用者・施設入所者の要介護度割合

<要介護度割合>

在宅	要介護2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	242人 12%	654人 33.5%	360人 18.4%	238人 12.2%	200人 10.2%	108人 5.5%
経過的 349人 17.9%						
施設	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
	63人 11.6%	90人 16.6%	111人 20.4%	171人 33.5%	108人 19.9%	
合計	要介護2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	242人 10.9%	717人 28.7%	450人 18.0%	349人 14.0%	371人 14.9%	216人 8.6%
経過的 349人 14.0%						

<要介護度3区分割合>

在宅	軽度	中度	重度
	20.2%	64.0%	15.8%
施設	中度	重度	
	48.6%	51.4%	
合計	軽度	中度	重度
	15.8%	60.7%	23.5%

※経過的要介護、要支援1・2を軽度 要介護1・2・3を中度 要介護4・5を重度と記す  
 ※経過的要介護は「経過的」と記す

2-5 要介護度3区分別の在宅・施設割合

軽度	395人 100.0%	
中度	1,252人 82.6%	
	264人 17.4%	
重度	308人 52.5%	279人 47.5%
	合計	
	1,955人 78.3%	543人 21.7%

在宅 施設



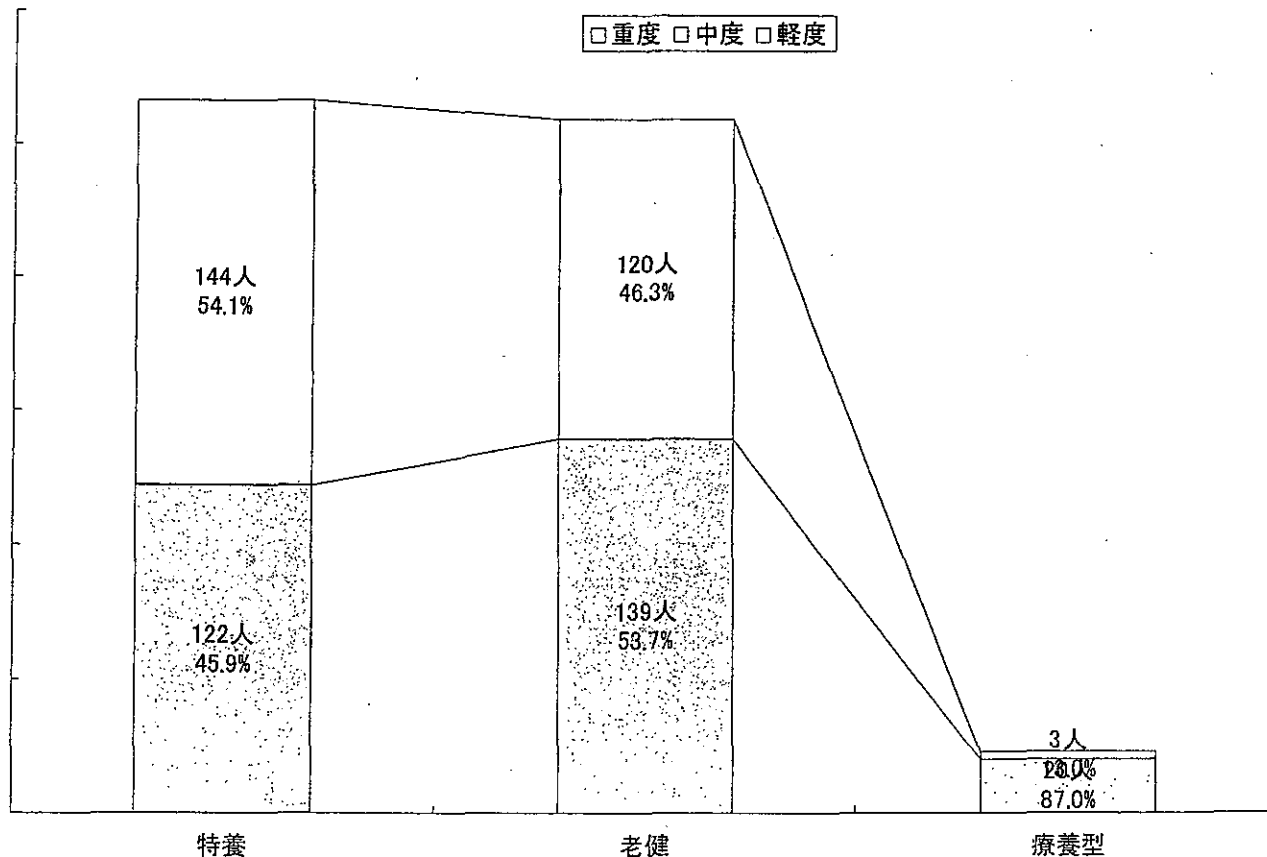
### 3 施設入所者の利用状況

#### 3-1 施設別入所者の要介護度の状況

	軽度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	施設別 利用割合
介護老人福祉施設(特養)	0人	34人	54人	56人	80人	42人	266人	48.5%
	0.0%	12.8%	20.3%	21.1%	30.1%	15.8%	100.0%	
再掲 地域密着型介護老人福祉施設 (小規模特養)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
介護老人保健施設(老健)	0人	30人	35人	55人	91人	48人	259人	47.3%
	0.0%	11.6%	13.5%	21.2%	35.1%	18.5%	100.0%	
介護療養型医療施設(療養型)	0人	0人	1人	2人	1人	19人	23人	4.2%
	0.0%	0.0%	4.3%	8.7%	4.3%	82.6%	100.0%	
合計	0人	64人	90人	113人	172人	109人	548人	100.0%
	0.0%	11.7%	16.4%	20.6%	31.4%	19.9%	100.0%	

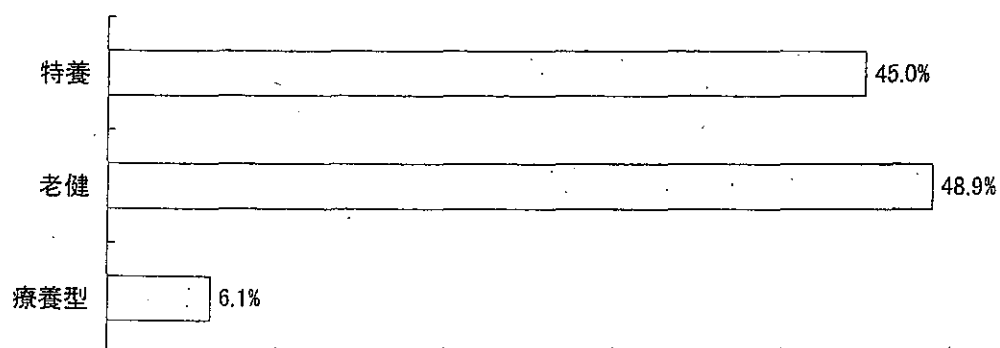
※「経過的」は軽度に含む

#### <要介護度3区分割合>



## 3-2 施設サービス種類別の費用額

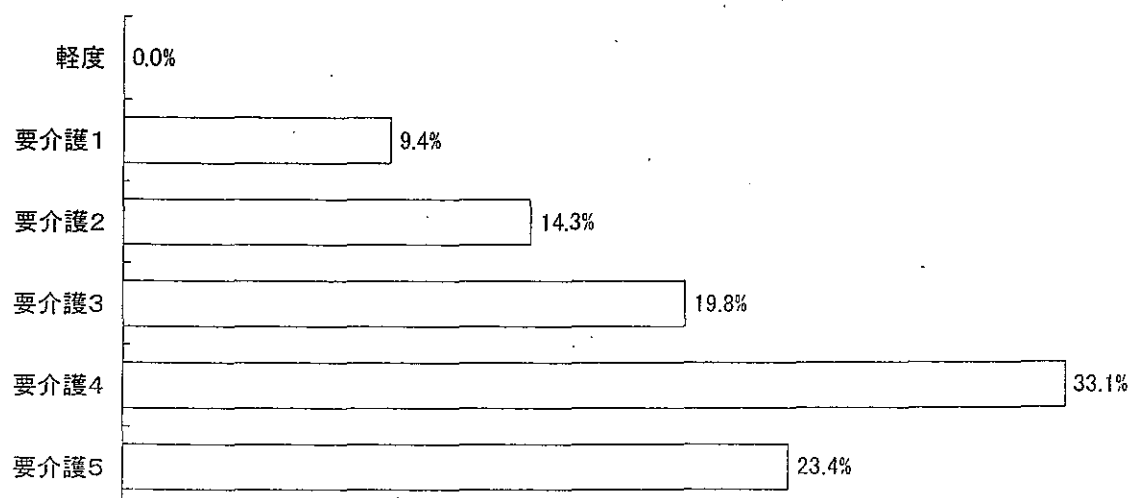
施設	費用総額(千円)	費用割合
介護老人福祉施設(特養)	61,669	45.0%
再掲 地域密着型介護老人福祉施設(小規模特養)	0	0.0%
介護老人保健施設(老健)	67,058	48.9%
介護療養型医療施設(療養型)	8,305	6.1%
合計	137,032	100.0%



## 3-3 要介護度別施設サービスの人数・費用構成

要介護度	人数	構成比	1人あたり費用額(円)	費用総額(千円)	費用割合
軽度	0人	0.0%	0	0	0.0%
要介護1	63人	11.6%	205,506	12,947	9.4%
要介護2	90人	16.6%	218,319	19,649	14.3%
要介護3	111人	20.4%	243,851	27,067	19.8%
要介護4	171人	31.5%	264,950	45,306	33.1%
要介護5	108人	19.9%	296,879	32,063	23.4%
合計	543人	100.0%	252,362	137,032	100.0%

## &lt;費用割合&gt;

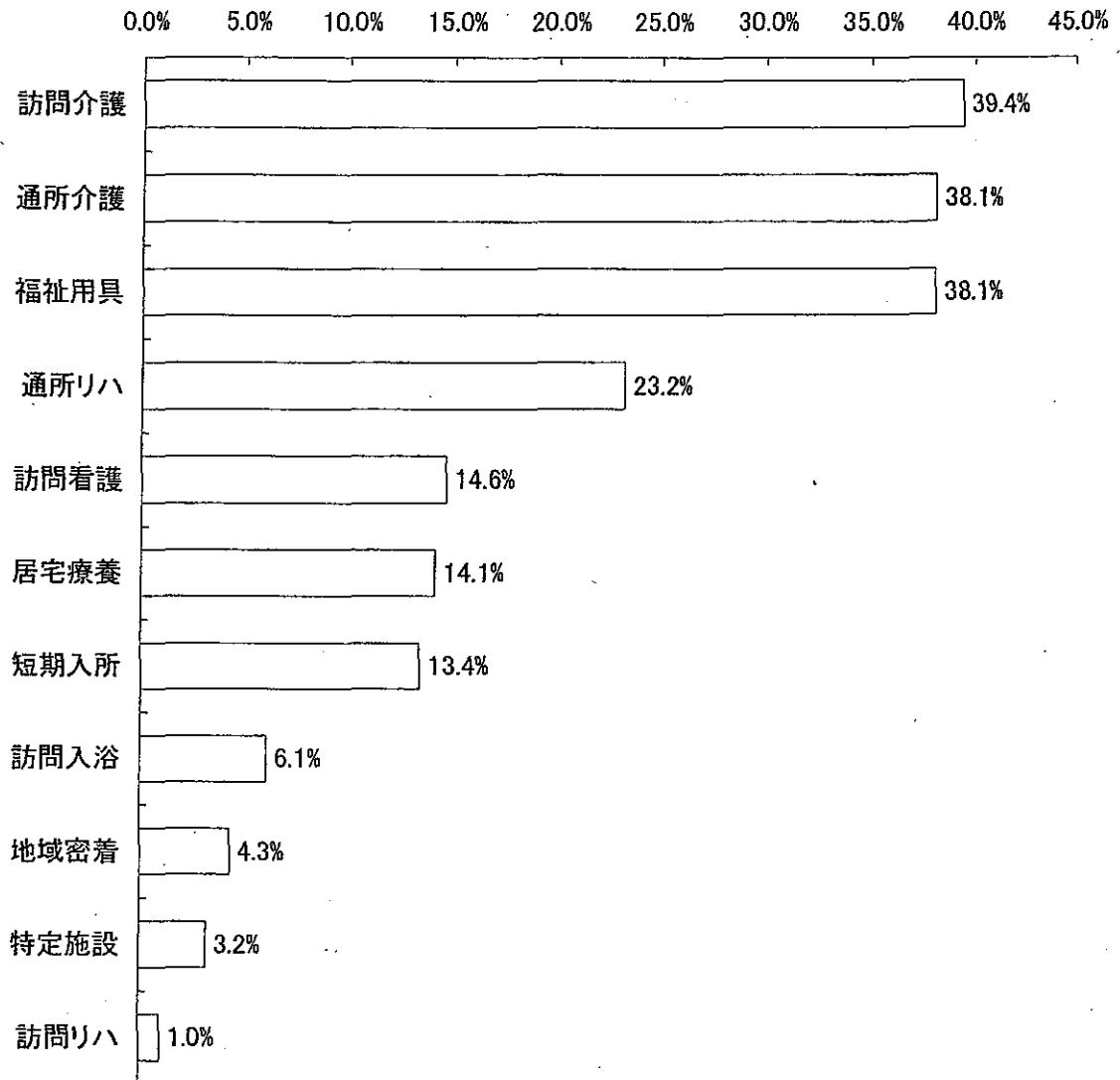


## 4 在宅サービスの利用状況

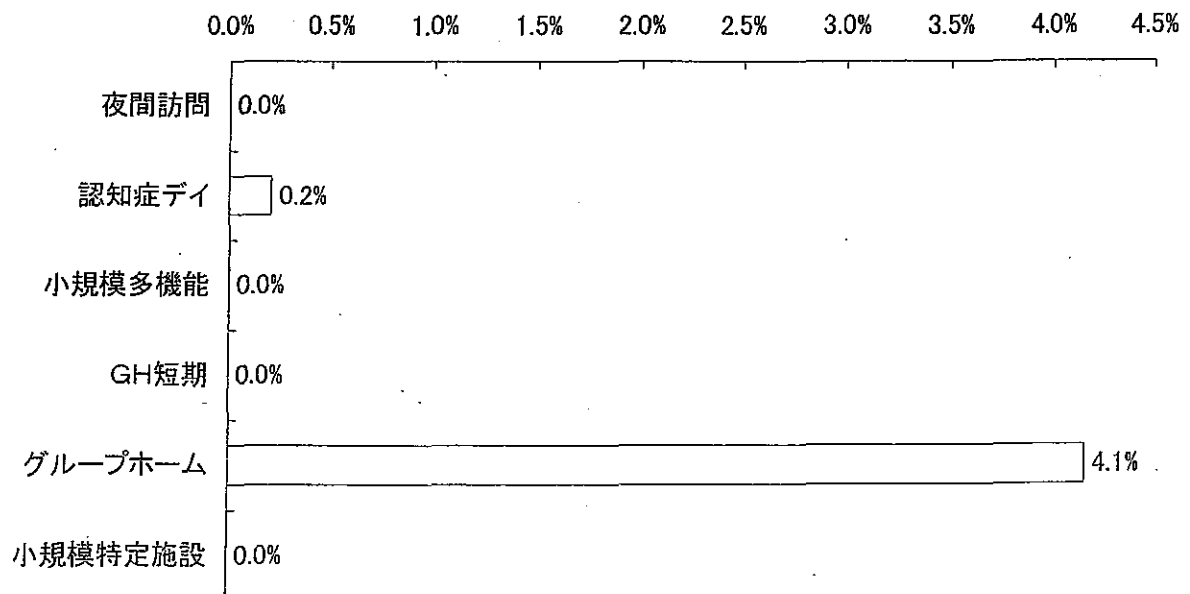
## 4-1 在宅サービス種類別の利用人数

サービス名		予防給付	利用率	介護給付	利用率	合計	利用率
標準的在宅サービス	訪問介護	22人	47.8%	748人	39.2%	770人	39.4%
	訪問入浴	2人	4.3%	118人	6.2%	120人	6.1%
	訪問看護	2人	4.3%	284人	14.9%	286人	14.6%
	訪問リハ	0人	0.0%	20人	1.0%	20人	1.0%
	通所介護	18人	39.1%	727人	38.1%	745人	38.1%
	通所リハ	4人	8.7%	450人	23.6%	454人	23.2%
	福祉用具	2人	4.3%	742人	38.9%	744人	38.1%
	居宅療養	4人	8.7%	272人	14.2%	276人	14.1%
	短期入所	0人	0.0%	262人	13.7%	262人	13.4%
	特定施設	2人	4.3%	61人	3.2%	63人	3.2%
地域密着型サービス	夜間訪問	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
	認知症デイ	0人	0.0%	4人	0.2%	4人	0.2%
	小規模多機能	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
	GH短期	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
	グループホーム	0人	0.0%	81人	4.2%	81人	4.1%
	小規模特定施設	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
利用実人数	標準的在宅	46人	100.0%	1,879人	98.4%	1,925人	98.5%
	地域密着型	0人	0.0%	85人	4.5%	85人	4.3%
	合計	46人	100.0%	1,909人	100.0%	1,955人	100.0%
予防・介護給付割合			2.4%		97.6%		100.0%

### <在宅サービス利用率（上位順）>



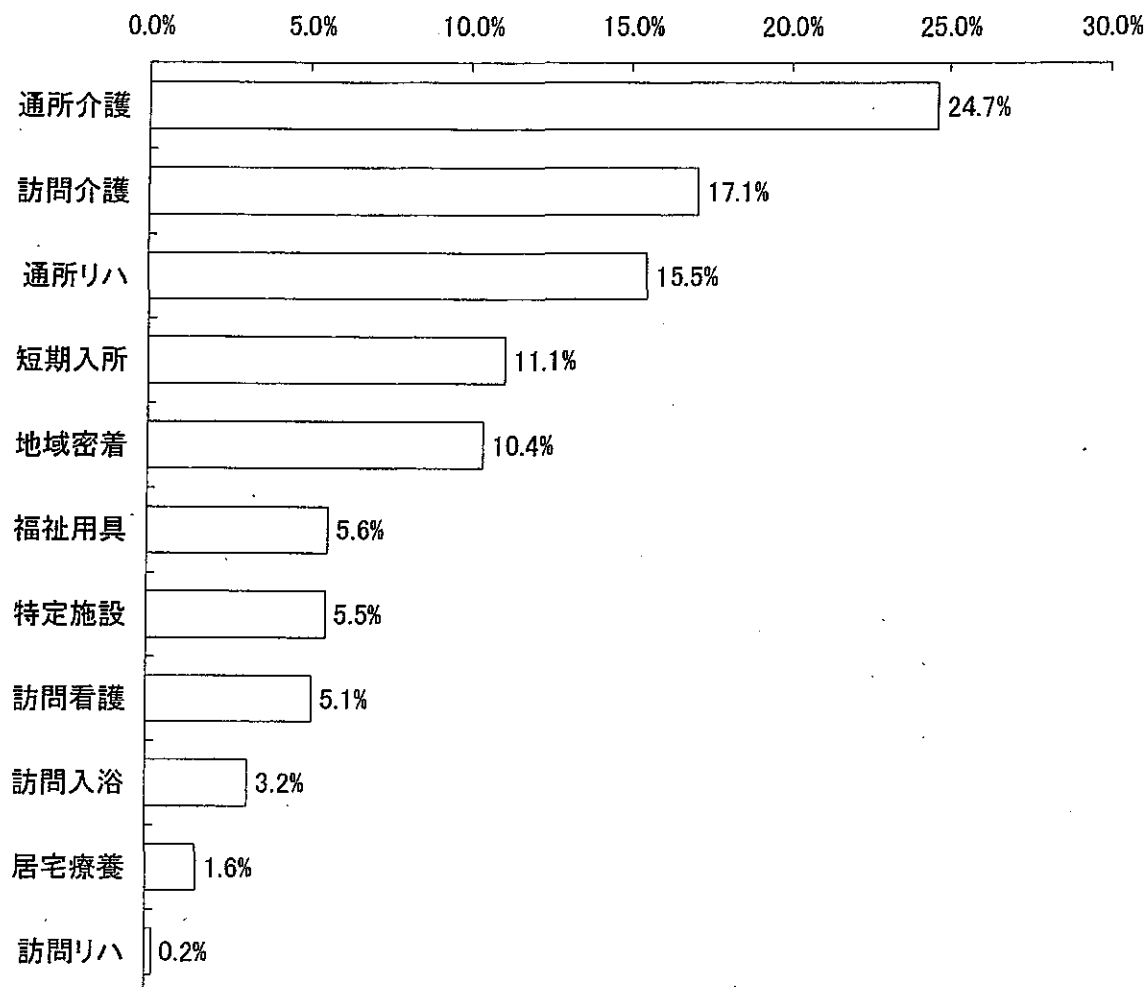
### <地域密着型サービス利用率>



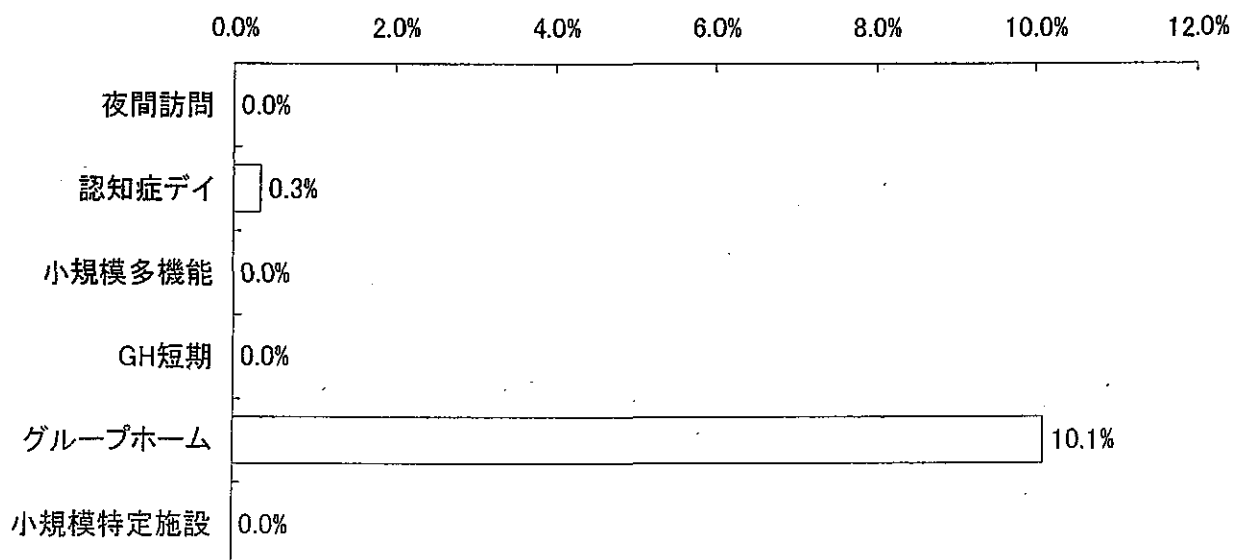
## 4-2 在宅サービス種類別の費用額

サービス名		予防給付 (千円)	費用 割合	介護給付 (千円)	費用 割合	合計 (千円)	費用 割合
標準的在宅サービス	訪問介護	466	28.2%	34,944	17.0%	35,410	17.1%
	訪問入浴	60	3.6%	6,541	3.2%	6,601	3.2%
	訪問看護	102	6.2%	10,521	5.1%	10,623	5.1%
	訪問リハ	0	0.0%	453	0.2%	453	0.2%
	通所介護	575	34.8%	50,587	24.6%	51,162	24.7%
	通所リハ	176	10.7%	32,007	15.6%	32,183	15.5%
	福祉用具	22	1.3%	11,614	5.6%	11,636	5.6%
	居宅療養	33	2.0%	3,240	1.6%	3,274	1.6%
	短期入所	0	0.0%	22,985	11.2%	22,985	11.1%
	特定施設	216	13.1%	11,296	5.5%	11,512	5.5%
	小計	1,650	100.0%	184,188	89.5%	185,838	89.6%
地域密着型サービス	夜間訪問	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	認知症デイ	0	0.0%	709	0.3%	709	0.3%
	小規模多機能	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	GH短期	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	グループホーム	0	0.0%	20,898	10.2%	20,898	10.1%
	小規模特定施設	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	小計	0	0.0%	21,607	10.5%	21,607	10.4%
合計	1,650	100.0%	205,795	100.0%	207,445	100.0%	
予防・介護給付割合		0.8%		99.2%		100.0%	

### <在宅サービス費用割合（上位順）>



### <地域密着型サービス費用割合>

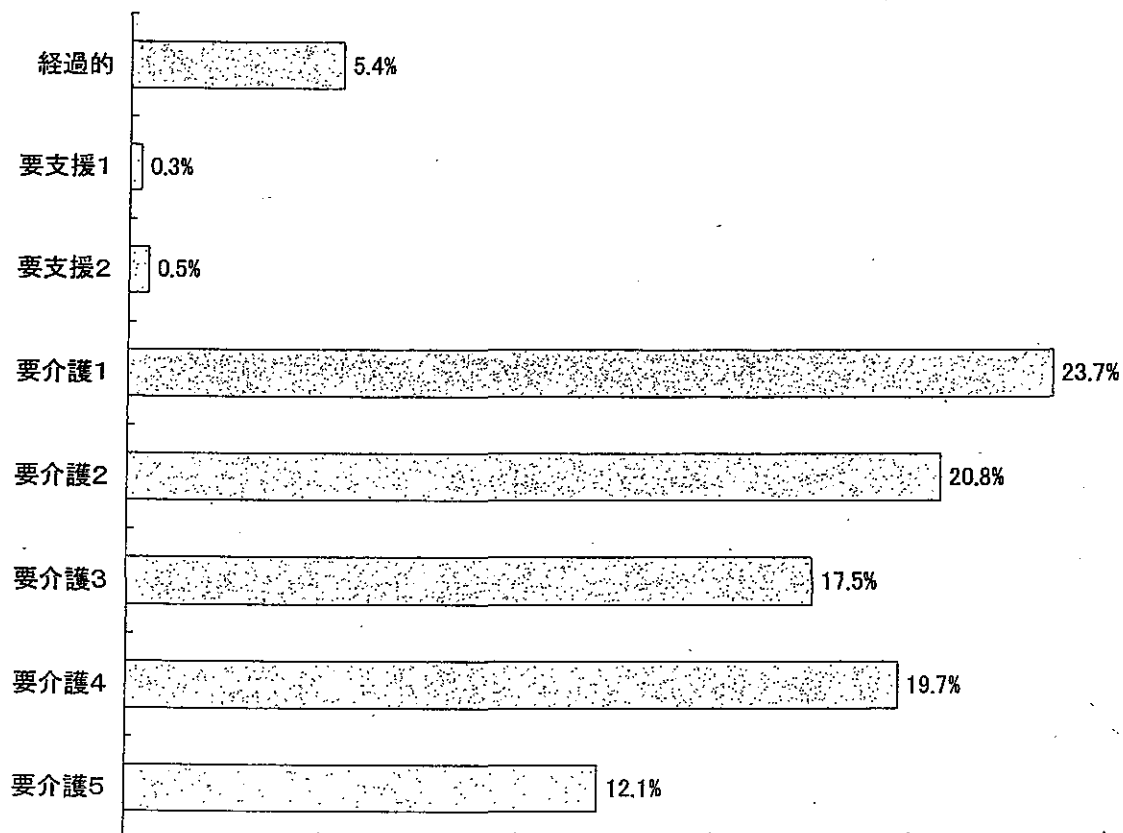


## 4-3 要介護度別在宅サービスの人数・費用構成

要介護度	人数	構成比	1人あたり 費用額(円)	費用総額(千円)	費用割合
経過的	349人	17.9%	32,355	11,292	5.4%
要支援1	24人	1.2%	25,347	608	0.3%
要支援2	22人	1.1%	47,346	1,042	0.5%
要介護1	654人	33.5%	75,170	49,161	23.7%
要介護2	360人	18.4%	119,910	43,168	20.8%
要介護3	238人	12.2%	152,449	36,283	17.5%
要介護4	200人	10.2%	204,094	40,819	19.7%
要介護5	108人	5.5%	232,154	25,073	12.1%
合計	1,955人	100.0%	106,110	207,445	100.0%

※在宅サービス全種類を合計している

## &lt;費用割合&gt;



## 5 対支給限度額比率(在宅)

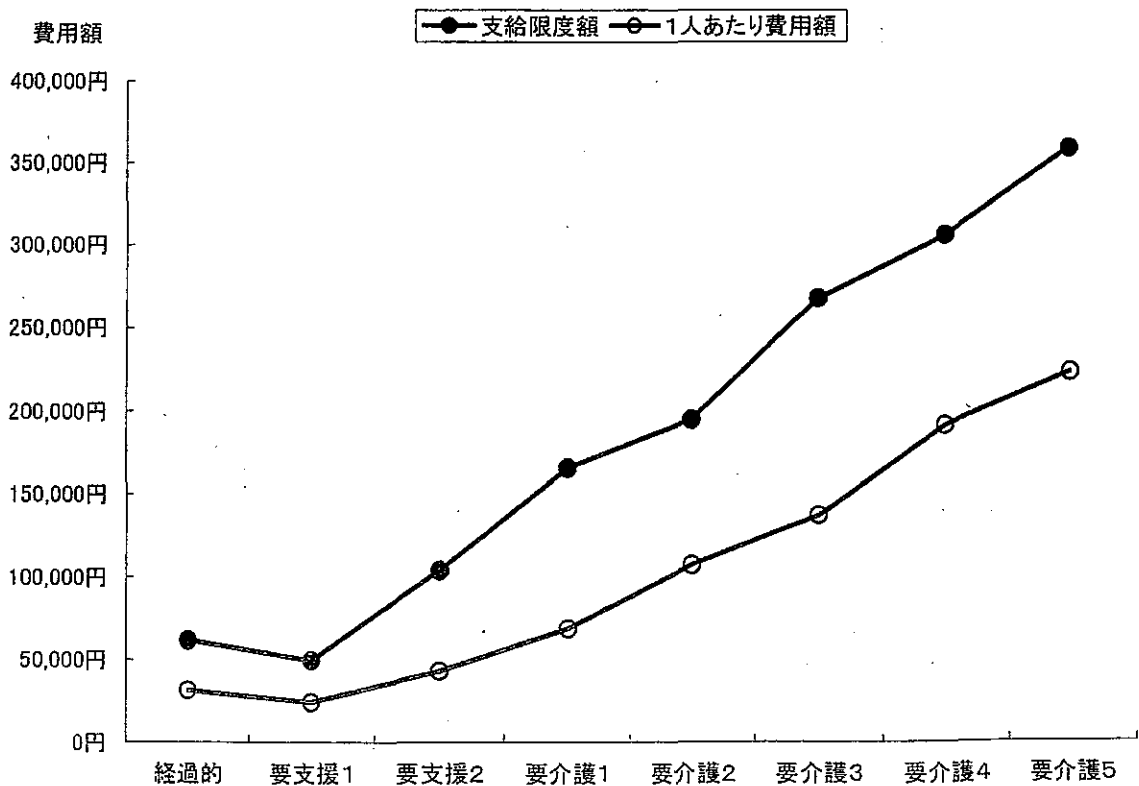
## 5-1 要介護度別の対支給限度額比率

要介護度	人数 A	費用総額 (円) B	1人あたり 費用額(円) C(B/A)	支給限度額 (円) D	対支給限度額 比率 C/D
経過的	345人	10,906,730	31,614	61,500	51.4%
要支援1	22人	534,730	24,306	49,700	48.9%
要支援2	20人	865,810	43,291	104,000	41.6%
要介護1	625人	42,901,410	68,642	165,800	41.4%
要介護2	324人	34,683,090	107,047	194,800	55.0%
要介護3	202人	27,671,130	136,986	267,500	51.2%
要介護4	169人	32,345,010	191,391	306,000	62.5%
要介護5	98人	21,853,430	222,994	358,300	62.2%
軽度	387人	12,307,270	31,802	-	50.5%
中・重度	1,418人	159,454,070	112,450	-	51.8%
合計	1,805人	171,761,340	95,159	-	51.7%

※対象となるサービスは、訪問介護、訪問入浴、訪問看護、訪問リハ、通所介護、通所リハ、福祉用具、短期入所、夜間訪問、認知症デイ、小規模多機能、GH短期の12種類

※経過的要介護、要支援1・2を軽度 要介護1・2・3を中度 要介護4・5を重度と記す

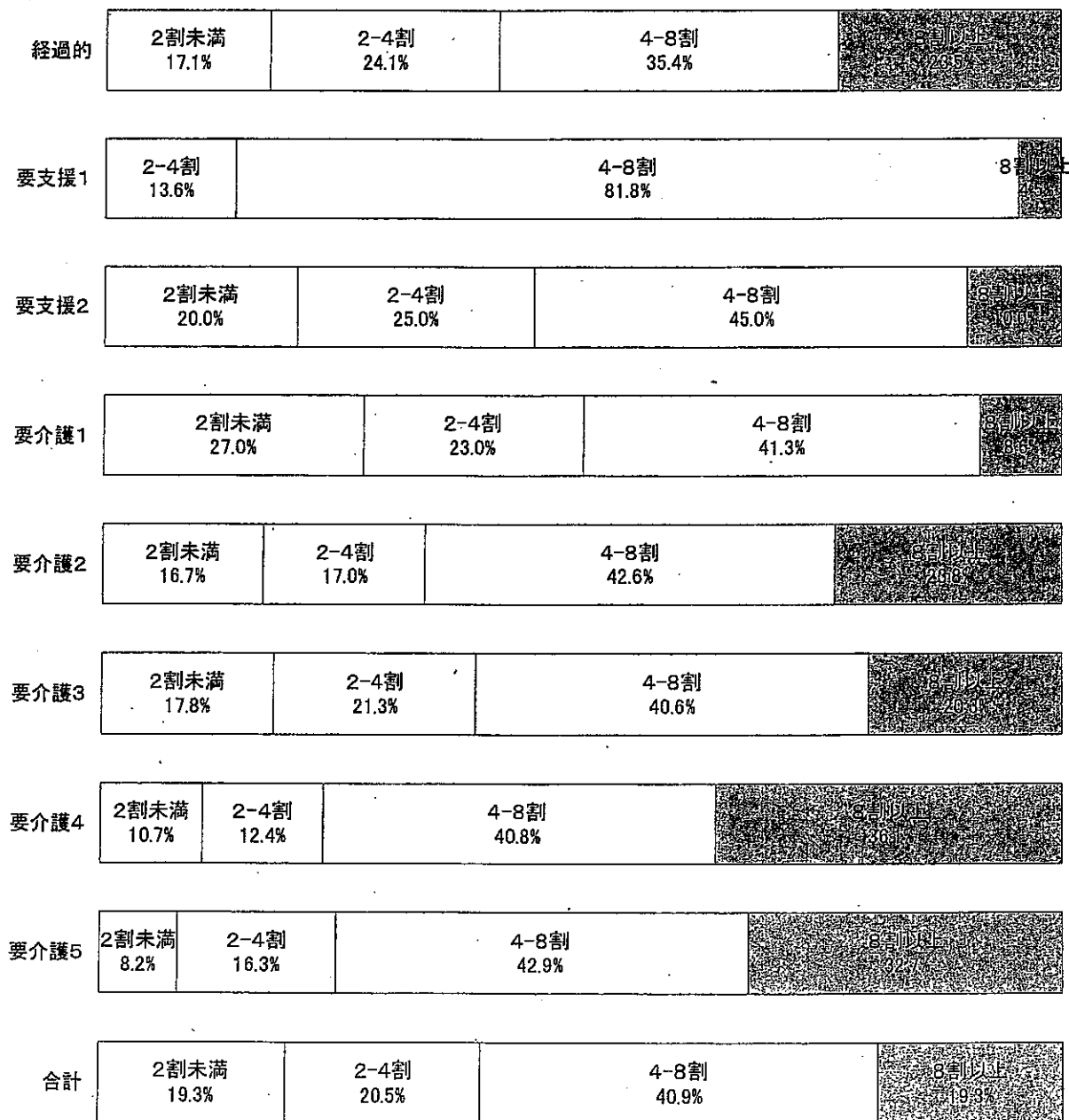
## &lt;支給限度額と1人あたり費用額&gt;





## 5-2 対支給限度額比率区分の割合

対支給限度額 比率の区分	経過的	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	
8割以上	人	81	1	2	54	77	41	61	32	349
	%	23.5	4.5	10.0	8.6	23.8	20.3	36.1	32.7	19.3
4～8割	人	122	18	9	258	138	82	69	42	738
	%	35.4	81.8	45.0	41.3	42.6	40.6	40.8	42.9	40.9
2～4割	人	83	3	5	144	55	43	21	16	370
	%	24.1	13.6	25.0	23.0	17.0	21.3	12.4	16.3	20.5
2割未満	人	59	0	4	169	54	36	18	8	348
	%	17.1	0.0	20.0	27.0	16.7	17.8	10.7	8.2	19.3



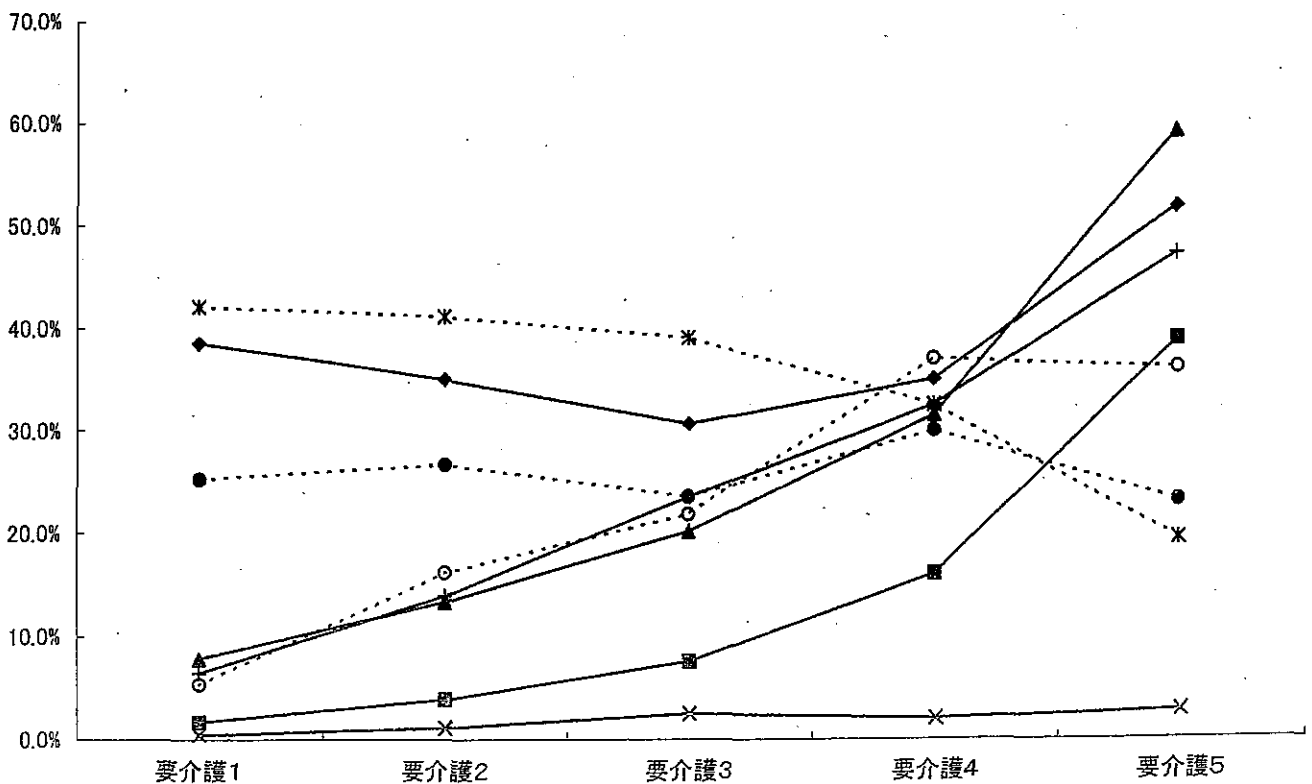
## 6 在宅サービス別の利用率と利用水準

### 6-1 要介護度別のサービス利用率

サービス名	全体		経過的		要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5	
	利用人数(人)	利用率(%)	利用人数(人)	利用率(%)	利用人数(人)	利用率(%)	利用人数(人)	利用率(%)	利用人数(人)	利用率(%)	利用人数(人)	利用率(%)	利用人数(人)	利用率(%)	利用人数(人)	利用率(%)	利用人数(人)	利用率(%)
訪問介護	770	39.4	171	49.0	12	50.0	10	45.5	252	38.5	126	35.0	73	30.7	70	35.0	56	51.9
訪問入浴	120	6.1	1	0.3	0	0.0	2	9.1	11	1.7	14	3.9	18	7.6	32	16.0	42	38.9
訪問看護	286	14.6	10	2.9	0	0.0	2	9.1	51	7.8	48	13.3	48	20.2	63	31.5	64	59.3
訪問リハ	20	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.5	4	1.1	6	2.5	4	2.0	3	2.8
通所介護	749	38.3	129	37.0	11	45.8	7	31.8	275	42.0	148	41.1	93	39.1	65	32.5	21	19.4
通所リハ	454	23.2	48	13.8	1	4.2	3	13.6	165	25.2	96	26.7	56	23.5	60	30.0	25	23.1
福祉用具	744	38.1	69	19.8	0	0.0	2	9.1	220	33.6	140	38.9	119	50.0	112	56.0	82	75.9
居宅療養	276	14.1	8	2.3	1	4.2	3	13.6	42	6.4	50	13.9	56	23.5	65	32.5	51	47.2
短期入所	262	13.4	4	1.1	0	0.0	0	0.0	35	5.4	58	16.1	52	21.8	74	37.0	39	36.1
グループホーム	81	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16	2.4	22	6.1	20	8.4	19	9.5	4	3.7
特定施設	63	3.2	5	1.4	1	4.2	1	4.5	12	1.8	13	3.6	13	5.5	12	6.0	6	5.6
小規模多機能	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
実人数	1,955	-	349	-	24	-	22	-	654	-	360	-	238	-	200	-	108	-
再掲 うち地域密着型	85	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16	2.4	22	6.1	21	8.8	21	10.5	5	4.6

※地域密着型サービスは、以下のように集約し集計している

夜間訪問介護→訪問介護、認知症デイ→通所介護、小規模多機能→小規模多機能、小規模特定施設→特定施設、地域密着GH短期→短期入所



## 6-2 利用者サービス別の利用頻度

(平均利用日数(日)/月)

	全体	要介護度別								単数 プラン	複数 プラン
		経過的	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
訪問介護	11.0	7.0	6.3	6.4	10.0	13.0	13.9	15.7	16.2	9.2	11.8
訪問入浴	4.4	2.0	0.0	3.5	4.1	4.9	3.9	4.3	4.8	4.7	4.4
訪問看護	4.4	2.6	0.0	6.0	3.3	3.4	4.4	4.6	5.9	4.6	4.3
訪問リハ	4.2	0.0	0.0	0.0	4.0	4.8	4.3	3.0	4.7	0.0	4.2
通所介護	8.3	5.7	3.6	7.0	8.5	9.3	9.7	10.0	7.8	8.5	8.3
通所リハ	7.9	5.2	2.0	7.3	7.8	9.3	8.5	7.5	7.6	8.2	7.7
居宅療養	2.4	2.3	2.0	2.7	2.2	2.2	2.3	2.5	3.0	1.9	2.5
短期入所	9.3	8.8	0.0	0.0	7.9	9.1	8.3	10.7	9.7	18.3	8.4
グループホーム	29.3	0.0	0.0	0.0	28.4	30.0	29.8	28.5	30.0	28.9	29.5
特定施設	28.5	26.4	30.0	30.0	28.2	26.4	30.0	29.4	30.0	28.9	28.3
小規模多機能	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※地域密着型サービスは、集約されている

## 6-3 単数・複数ケアプランの割合と「平均費用額」

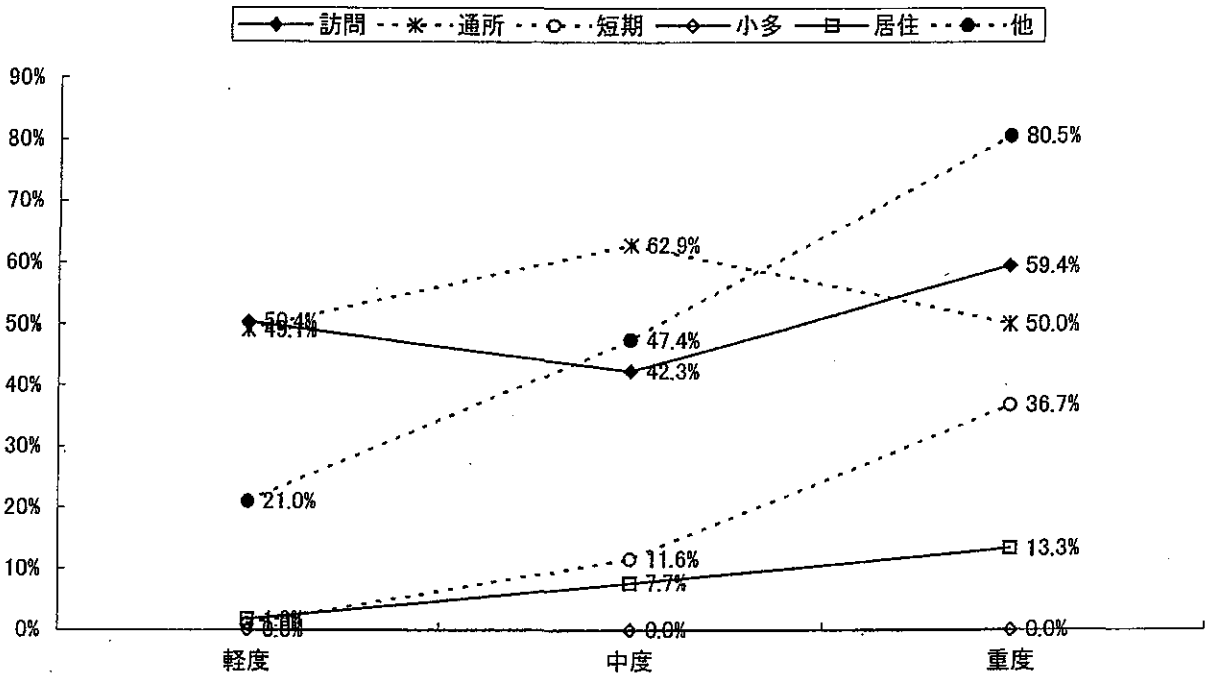
	人数			平均費用額				
	単数 プラン (人)	複数 プラン (人)	複数 プラン率 (%)	単数プラン	複数プラン		全 体	
				全サービス (円)	当該サービス (円)	全サービス (円)	当該サービス (円)	全サービス (円)
訪問介護	225	545	70.8%	34,358	50,788	134,040	45,987	104,912
訪問入浴	9	111	92.5%	57,013	54,846	182,403	55,009	172,999
訪問看護	17	269	94.1%	39,664	36,983	167,853	37,142	160,234
訪問リハ	0	20	100.0%	0	22,640	172,160	22,640	172,160
通所介護	291	458	61.1%	64,960	71,981	134,105	69,253	107,241
通所リハ	134	320	70.5%	63,205	74,106	147,761	70,888	122,804
福祉用具	115	629	84.5%	14,689	15,813	138,516	15,639	119,376
居宅療養	7	269	97.5%	7,286	11,981	195,749	11,862	190,969
短期入所	24	238	90.8%	147,375	81,714	194,155	87,729	189,869
グループホーム	30	51	63.0%	248,904	263,342	280,099	257,995	268,545
特定施設	24	39	61.9%	181,696	183,370	198,757	182,732	192,258
小規模多機能	0	0	0.0%	0	0	0	0	0

※地域密着型サービスは、集約されている

## 7 在宅サービス類型別の利用状況

### 7-1 サービス機能(6区分)別の利用率と費用割合

#### <利用人数>



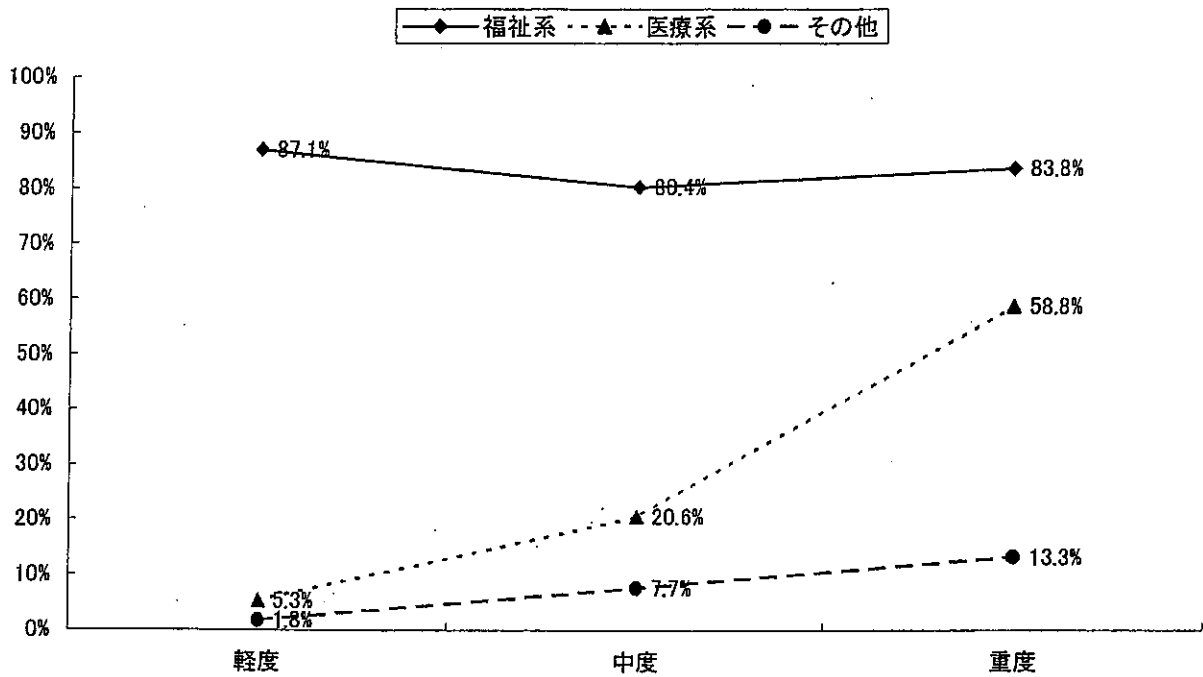
#### <費用総額>

利用状況	訪問	通所	短期	居住	他
軽度	31.4%	54.8%	1.2%	12.0%	8.6%
中度	19.6%	46.9%	8.3%	16.8%	8.4%
重度	26.0%	25.4%	18.4%	15.5%	14.6%
合計	22.4%	40.5%	11.1%	15.6%	10.4%

- |   |  |  |
|---|--|--|
| ①訪問型サービス (訪問)<br>「訪問介護」<br>「訪問看護」<br>「訪問リハ」<br>「夜間訪問介護」 | ②通所型サービス (通所)<br>「通所介護」<br>「通所リハ」<br>「認知症デイ」     | ③短期滞在型サービス (短期)<br>「短期入所」<br>「地域密着GH短期」        |
| ④小規模多機能サービス (小多)<br>「小規模多機能」                            | ⑤居住サービス (居住)<br>「グループホーム」<br>「特定施設」<br>「小規模特定施設」 | ⑥その他サービス (他)<br>「居宅療養管理指導」<br>「福祉用具」<br>「訪問入浴」 |

7-2 福祉系・医療系サービス別の利用率と費用割合

<利用人数>



<費用総額>

軽度	福祉系 91.0%	医療系 3.5%	その他 4.7%
中度	福祉系 77.0%	医療系 6.9%	その他 21.4%
重度	福祉系 58.2%	医療系 21.4%	その他 19.3%
合計	福祉系 69.7%	医療系 11.3%	その他 19.6%

福祉系サービス	医療系サービス	その他
「訪問介護」	「訪問看護」	「グループホーム」
「訪問入浴」	「訪問リハ」	「特定施設」
「通所介護」	「通所リハ」	「小規模特定施設」
「福祉用具貸与」	「居宅療養管理指導」	
「短期入所（生活介護）」	「短期入所（療養介護）」	
「夜間訪問介護」		
「認知症デイ」		
「小規模多機能」		
「地域密着GH短期」		

## 8 在宅・居住・施設区分と地域密着型サービスの利用状況

### 8-1 在宅・居住・施設区分別の利用状況

#### <利用人数>

中段は利用実人数(単位:人)

軽度	在宅 388 98.2%		居住 7 1.8%
中度	在宅 1,139 76.3%	居住 96 6.4%	施設 258 17.3%
重度	在宅 262 45.5%	居住 41 7.1%	施設 477 87.4%
合計	在宅 1,789 72.6%	居住 144 5.8%	施設 581 21.6%

※在宅・居住・施設に区分し、その合計は利用実人数となる

#### <費用総額>

中段は費用総額(単位:千円)

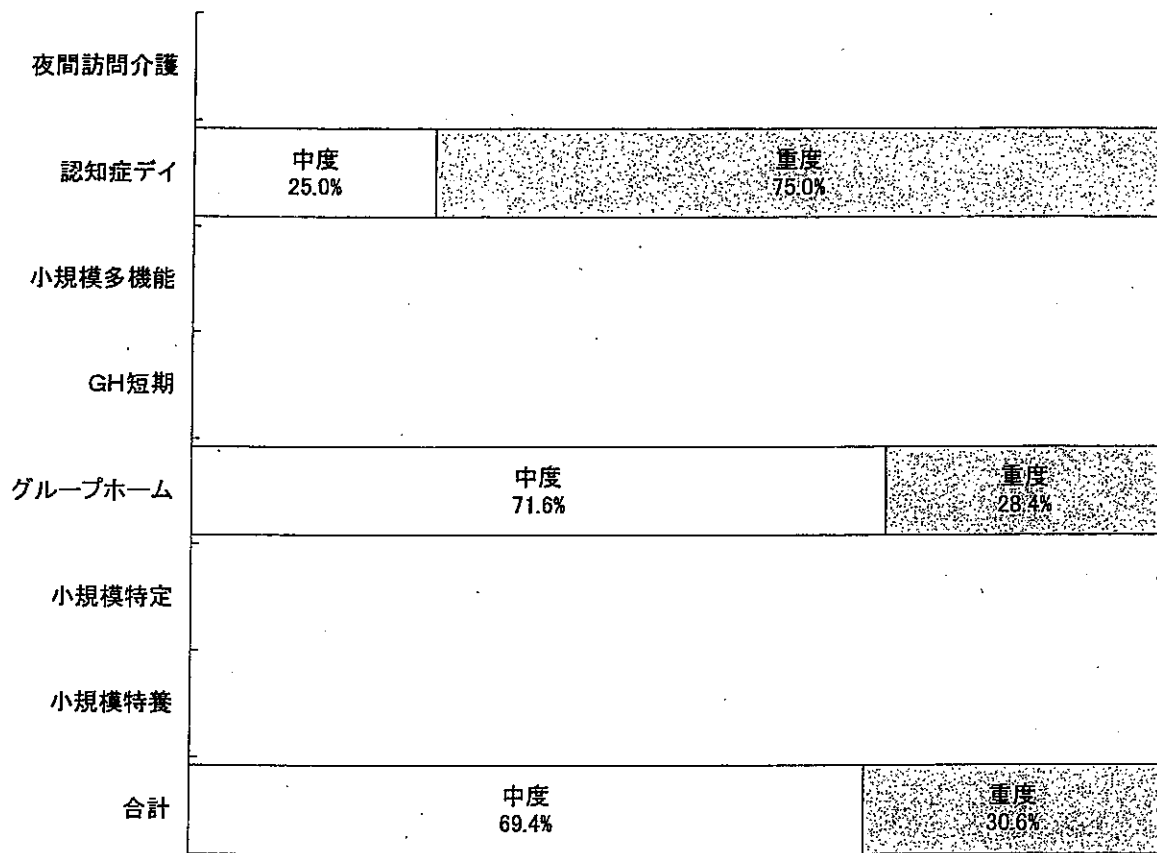
軽度	在宅 12,323 95.2%		居住 619 4.8%
中度	在宅 105,054 56.3%	居住 22,462 12.0%	施設 58,986 31.6%
重度	在宅 54,799 38.6%	居住 10,783 7.6%	施設 76,468 53.8%
合計	在宅 172,176 50.4%	居住 33,864 9.9%	施設 135,454 39.7%

在宅サービス (在宅) 居住サービスは 含まない	居住サービス (居住) 「グループホーム」 「特定施設」 「小規模特定施設」	施設サービス (施設) 「介護老人福祉施設」 「介護老人保健施設」 「介護療養型医療施設」 「地域密着型介護老人福祉施設」
--------------------------------	---	---

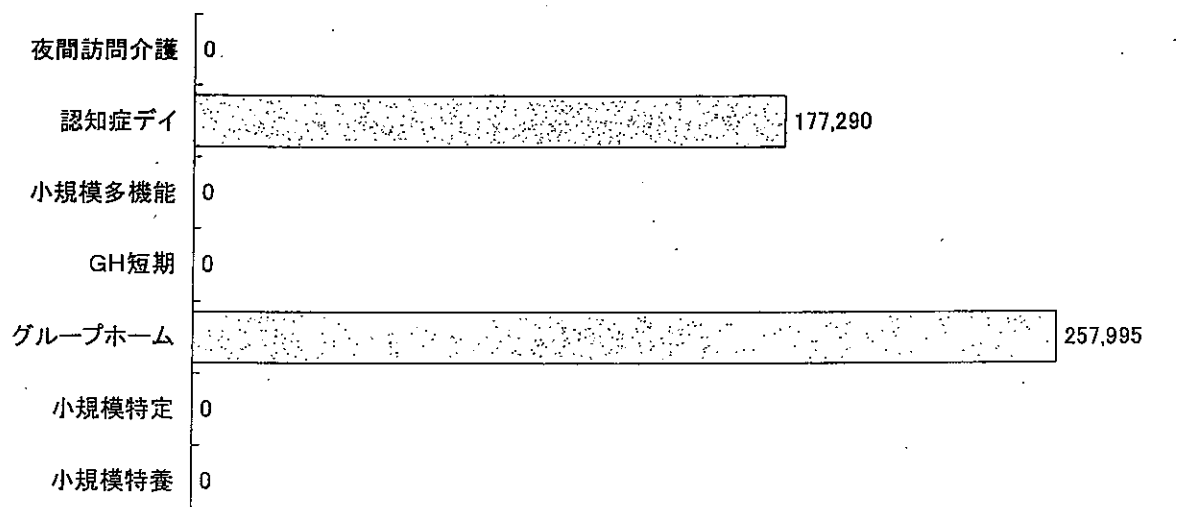
## 8-2 地域密着型サービスの利用状況

	地域密着サービス	全体(利用実人数)	地域密着サービス割合
利用人数	85人	2,464人	3.4%
1人あたり費用額(円)	254,197	147,490	
費用総額(千円)	21,607	363,416	5.9%

## &lt;要介護度3区分割合&gt;



## &lt;1人あたり費用額&gt;

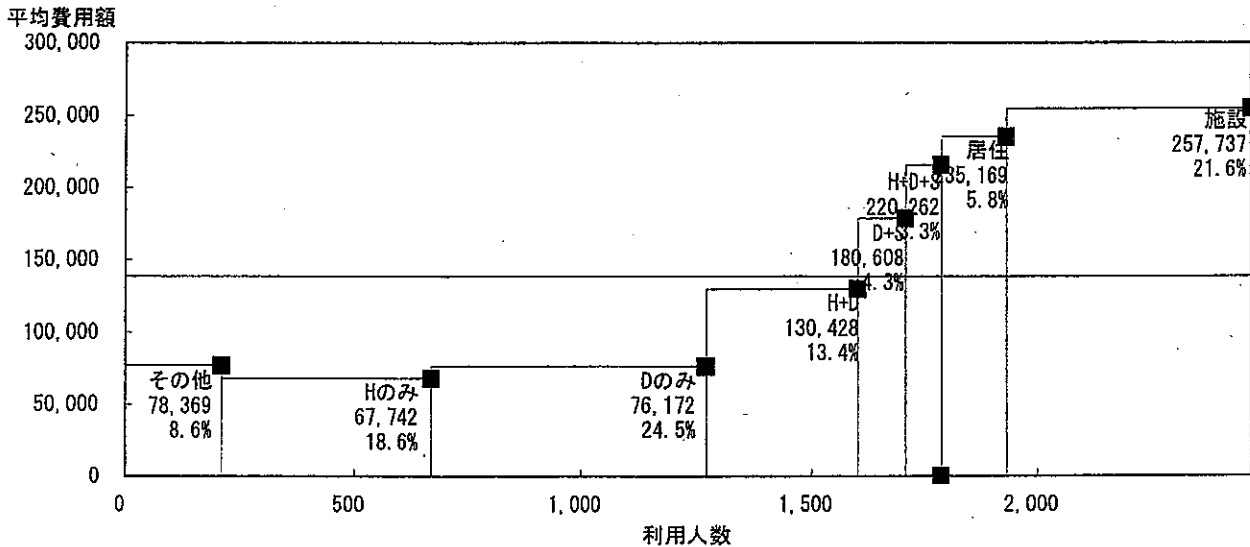


## 9 サービスパッケージの費用構造

### 9-1 サービスパッケージの費用構造(全体)

	その他	Hのみ	Dのみ	H+D	D+S	H+D+S	小規模	居住	施設	合計
人数(人)	212	458	603	330	105	81	0	144	531	2,464
利用率	8.6%	18.6%	24.5%	13.4%	4.3%	3.3%	0.0%	5.8%	21.6%	100.0%
1人あたり費用額(円)	76,701	67,742	76,020	129,766	178,860	215,390	0	235,169	255,092	138,594
費用総額(千円)	16,261	31,026	45,840	42,823	18,780	17,447	0	33,864	135,454	341,495
費用割合	4.8%	9.1%	13.4%	12.5%	5.5%	5.1%	0.0%	9.9%	39.7%	100.0%

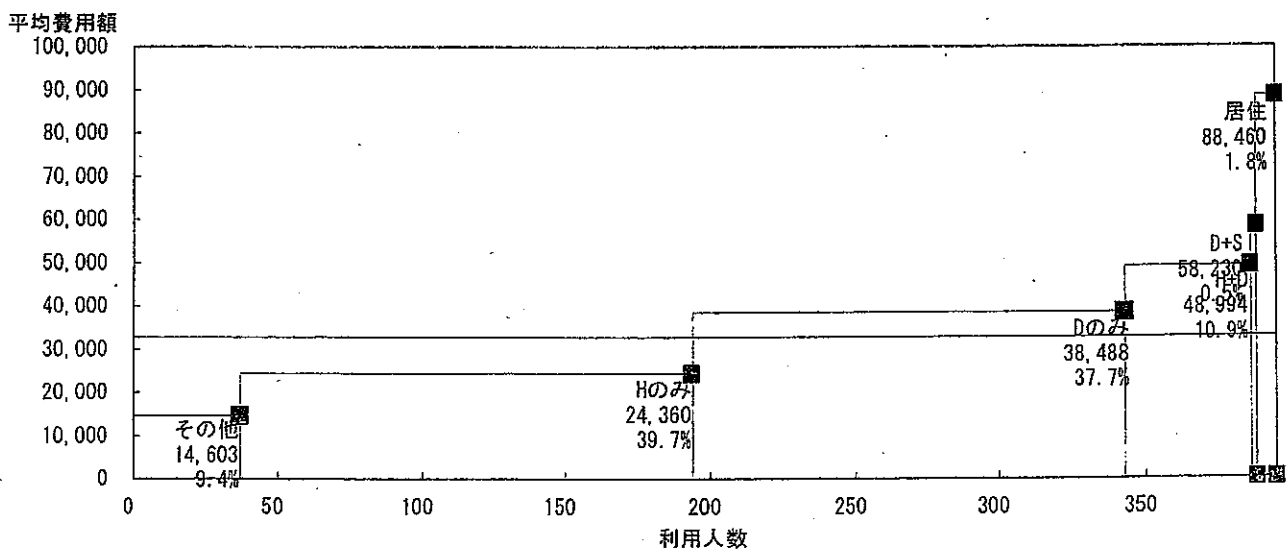
※サービスパッケージは、施設と居住、サービス機能6区分の組み合わせであり、表中の記号は、H:訪問型、D:通所型、S:短期滞在型、「小規模」:小規模多機能である



※グラフ内の数値は、上段:一人あたり費用額、下段:利用率を示す

### 9-2 要介護度軽度のサービスパッケージの費用構造

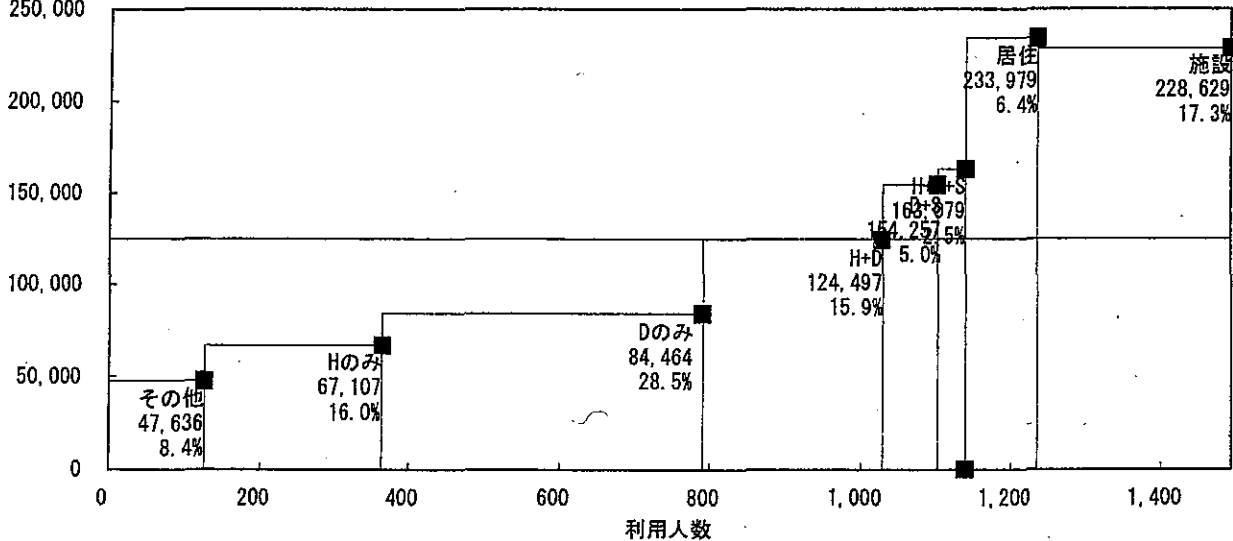
	その他	Hのみ	Dのみ	H+D	D+S	H+D+S	小規模	居住	施設	合計
人数(人)	37	157	149	43	2	0	0	7	0	395
利用率	9.4%	39.7%	37.7%	10.9%	0.5%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	100.0%
1人あたり費用額(円)	14,603	24,360	38,488	48,994	58,230	0	0	88,460	0	32,765
費用総額(千円)	540	3,825	5,735	2,107	116	0	0	619	0	12,942
費用割合	4.2%	29.6%	44.3%	16.3%	0.9%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	100.0%





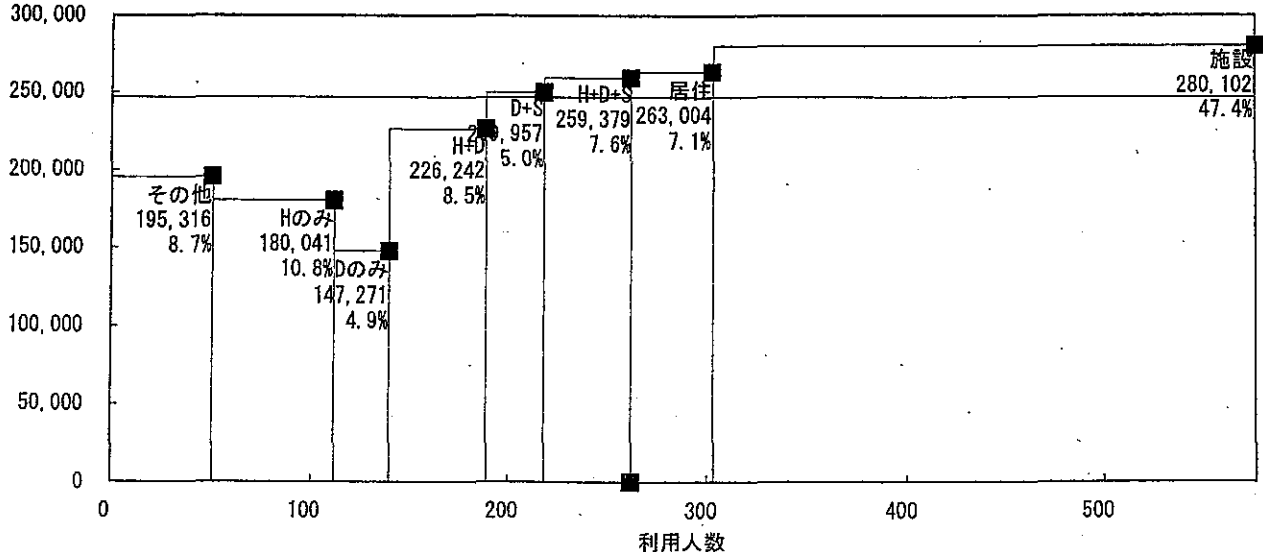
## 9-3 要介護度中度のサービスパッケージの費用構造

	その他	Hのみ	Dのみ	H+D	D+S	H+D+S	小規模	居住	施設	合計
人数(人)	125	239	426	238	74	37	0	96	258	1,493
利用率	8.4%	16.0%	28.5%	15.9%	5.0%	2.5%	0.0%	6.4%	17.3%	100.0%
1人あたり費用額(円)	47,636	67,107	84,464	124,497	154,257	163,079	0	233,979	228,629	124,918
費用総額(千円)	5,955	16,039	35,982	29,630	11,415	6,034	0	22,462	58,986	186,502
費用割合	3.2%	8.6%	19.3%	15.9%	6.1%	3.2%	0.0%	12.0%	31.6%	100.0%

平均費用額  
250,000

## 9-4 要介護度重度のサービスパッケージの費用構造

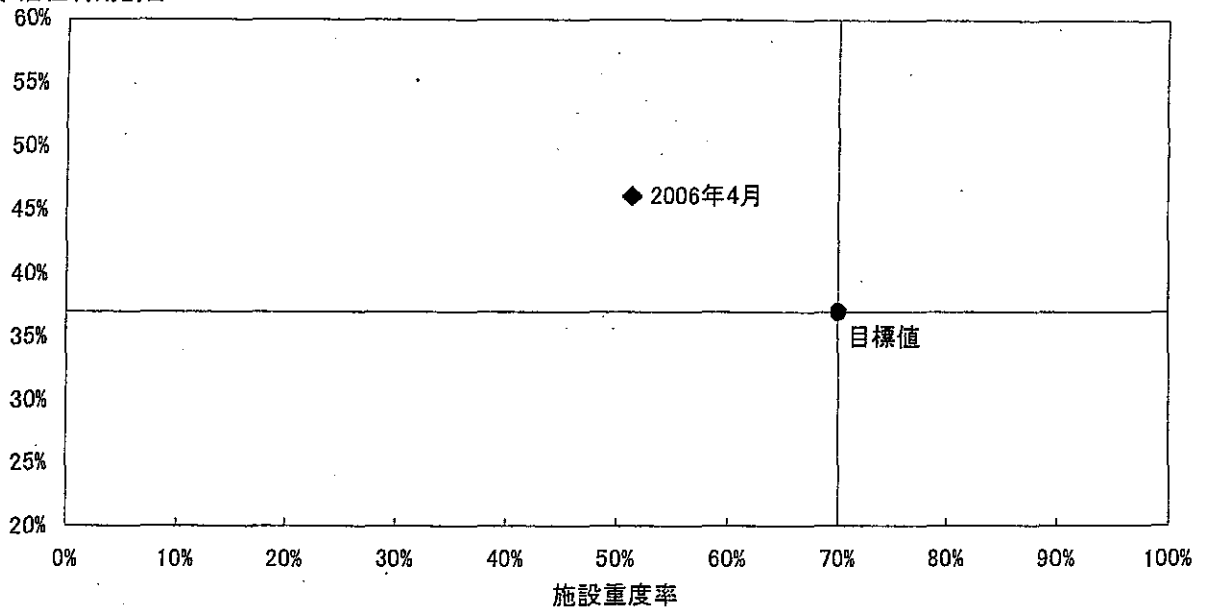
	その他	Hのみ	Dのみ	H+D	D+S	H+D+S	小規模	居住	施設	合計
人数(人)	50	62	28	49	29	44	0	41	273	576
利用率	8.7%	10.8%	4.9%	8.5%	5.0%	7.6%	0.0%	7.1%	47.4%	100.0%
1人あたり費用額(円)	195,316	180,041	147,271	226,242	249,957	259,379	0	263,004	280,102	246,615
費用総額(千円)	9,766	11,163	4,124	11,086	7,249	11,413	0	10,783	76,468	142,050
費用割合	6.9%	7.9%	2.9%	7.8%	5.1%	8.0%	0.0%	7.6%	53.8%	100.0%

平均費用額  
300,000

## 10 施設・居住サービスの利用者と要介護度の状況

### 10-1 施設・居住サービスに係る参酌標準(目標値)との比較

施設・居住利用割合



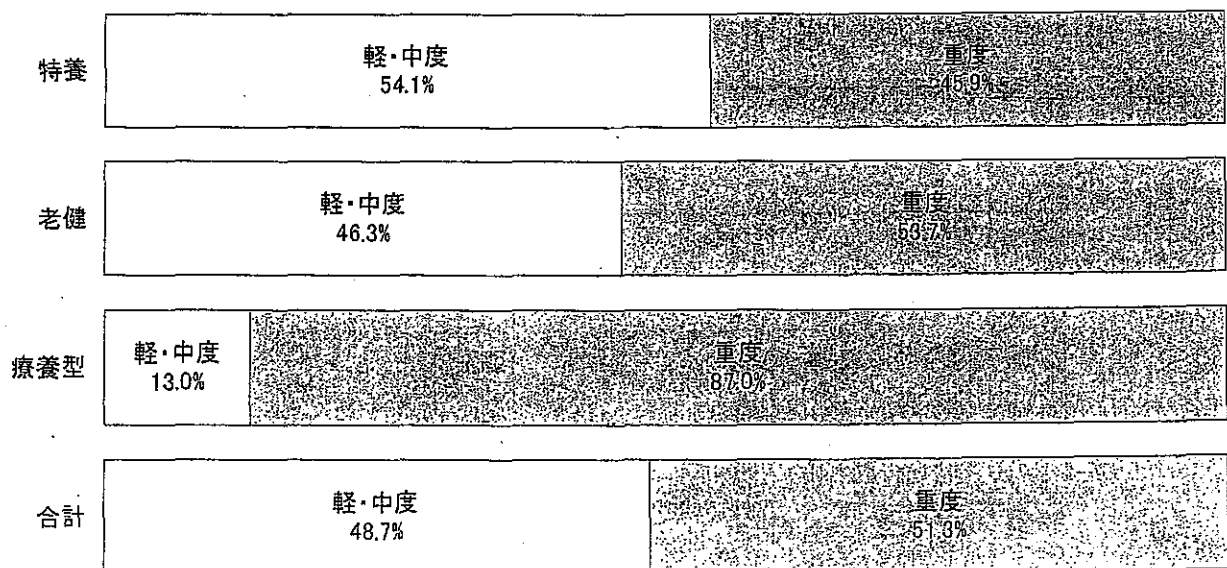
縦軸	要介護2～5の認定者数	施設・居住利用者	施設・居住利用割合	目標値	差
		1,158人	534人	46.1%	37.0%

※特定施設は含まない

横軸	施設利用者数	うち重度者数	施設重度率	目標値	差
		543人	279人	51.4%	70.0%

### 10-2 施設サービス種類別の要介護度の状況

#### <施設別入所者の重度割合>



## 11 特定入所(居)者介護サービス費の状況

## 11-1 特定入所(居)者介護サービス費用割合

	特定入所(居)者 介護サービス費(千円)	介護費用総額(千円)	割合
費用	12,152	363,416	3.3%

※介護費用総額に、特定入所(居)者介護サービス費用は含まれない

## 11-2 特定入所(居)者の利用者負担段階別割合

サービス種類	特定入所(居)者 利用者負担段階				全利用者数
	1段階	2段階	3段階	計	
短期入所	5人	29人	25人	59人	262人
	1.9%	11.1%	9.5%	22.5%	100.0%
介護老人福祉施設(特養)	12人	149人	69人	230人	266人
	4.5%	56.0%	25.9%	86.5%	100.0%
介護老人保健施設(老健)	9人	87人	33人	129人	259人
	3.5%	33.6%	12.7%	49.8%	100.0%
介護療養型医療施設(療養型)	0人	5人	2人	7人	23人
	0.0%	21.7%	8.7%	30.4%	100.0%
合計	26人	270人	129人	425人	810人
	3.2%	33.3%	15.9%	52.5%	100.0%

※負担限度額が300円未満の利用者は、1段階としている

## &lt;利用者負担段階別割合(全体)&gt;

1段階 3.2%	2段階 33.3%	3段階 15.9%	47.5%
-------------	--------------	--------------	-------

## 11-3 特定入所(居)者介護サービス費用の食費・居住費の割合

サービス種類	特定入所(居)者金額					
	食費 (千円)	割合	居住費 (千円)	割合	合計 (千円)	割合
短期入所	443	84.7%	80	15.3%	523	100.0%
介護老人福祉施設(特養)	6,097	75.3%	1,999	24.7%	8,096	100.0%
介護老人保健施設(老健)	3,235	95.7%	145	4.3%	3,380	100.0%
介護療養型医療施設(療養型)	153	100.0%	0	0.0%	153	100.0%
合計	9,928	81.7%	2,224	18.3%	12,152	100.0%

※金額は、利用者負担額を除く

## 12 比較指標一覽

		2006年4月分	
保険者属性		高齢者数	17,000
		後期高齢者割合	52.9%
		認定者数	2,698
		認定率	15.9%
		受給実人員	2,464
		受給率	91.3%
		介護費用総額(千円)	363,416
		高齢者1人あたり費用額	21,377
		介護保険料基準月額	4,000
基本指標	費用 (対総額)	費用施設率	37.7%
		費用在宅率	62.3%
	人数 (対総数)	人数施設率	21.7%
		人数在宅率	78.3%
	水準	1人あたり施設費用額	252,362
		1人あたり在宅費用額	115,797
介護給付 予防給付 居住 地域密着	費用 (対総額)	費用在宅(介護)率	61.8%
		費用在宅(予防)率	0.5%
		費用居住率	9.3%
		費用地域密着率	5.9%
	人数 (対総数)	人数在宅(介護)率	76.4%
		人数在宅(予防)率	1.8%
		人数居住率	9.3%
		人数地域密着率	3.4%
	水準	1人あたり在宅(介護)費用額	117,556
		1人あたり在宅(予防)費用額	42,792
		1人あたり居住費用額	235,169
		1人あたり地域密着費用額	254,197
重 度 (要介護4・5)	施設・在宅別	人数重度率	23.5%
		・施設重度率	51.4%
		・在宅重度率	15.8%
		・居住重度率	28.5%
	施設・在宅率	重度施設率	47.5%
		重度在宅率	52.5%
		・重度居住率	7.1%
施設サービス	利用率 (対施設人数)	介護老人福祉施設	48.5%
		・小規模特養	0.0%
		介護老人保健施設	47.3%
		介護療養型医療施設	4.2%
	参酌標準	要介護2～5に対する施設・居住割合	46.1%
在宅サービス	主要サービス 利用率 (対在宅実人数)	訪問介護	39.4%
		訪問看護	14.6%
		通所介護	38.1%
		通所リハ	23.2%
		短期入所	13.4%
		居住	7.4%
		地域密着型(小規模特養以外)	4.3%
		・小規模多機能	0.0%
		・グループホーム	4.1%
	6区分別 費用割合 (対在宅総額)	訪問型	22.4%
		通所型	40.5%
		短期滞在型	11.1%
		小規模多機能	0.0%
		居住	15.6%
		その他	10.4%
対支給限度額比率	2割未満	19.3%	
	8割以上	19.3%	
サービスパッケージ (全体)	費用割合 (対総額)	Hのみ	9.1%
		Dのみ	13.4%
		H+D	12.5%
		D+S	5.5%
		H+D+S	5.1%
		小規模多機能	0.0%
		居住	9.9%
		施設	39.7%
		その他	4.8%

※「・」は上段にある指標の下位指標である

(C)日本福祉大学福祉政策評価センター

## 『介護保険事業実績分析ソフト 2006』の利用手順

『介護保険事業実績分析ソフト 2006』の利用手順は、以下のとおりです。

### 手順1 ソフトのダウンロード

概要：ホームページよりソフトをダウンロードします。

- 1) 日本福祉大学 福祉政策評価センターにアクセス
- 2) ソフトのダウンロード
- 3) ダウンロードの確認

### 手順2 ソフトのセットアップ

概要：ダウンロードしたソフトをパソコンにセットアップを行います。

- 1) ダウンロードファイルの解凍
- 2) ソフトのセットアップ

詳しくは、ホームページに掲載されている「給付分析セットアップ マニュアル」をご覧ください。

### 手順3 分析作業の準備

概要：国民保険連合会の給付実績情報入手し、データを取り込みます。

- 1) ソフトの起動
- 2) 給付実績情報取り込み

詳しくは、ホームページに掲載されている「給付分析 利用マニュアル」をご覧ください。

### 手順4 報告書等の作成

概要：ソフトを用いて、分析報告書を作成します。

- 1) 報告書の作成
- 2) 個人シート原票の作成

詳しくは、ホームページに掲載されている「給付分析 利用マニュアル」をご覧ください。

## 手順1 ソフトのダウンロード

- 1) 日本福祉大学 福祉政策評価センターにアクセス  
このURLをブラウザのアドレス欄に入力します。

URL : <http://www.nihonfukushi-u.jp/spec/>



日本福祉大学

福祉政策評価センター (介護保険事業実績分析・各種シミュレーション・アウトカム評価)

このセンター事業に関するお問い合わせ [spec@nihonfukushi-u.jp](mailto:spec@nihonfukushi-u.jp)



- ▶ 評価フレームとセンター事業内容
- ▶ 介護保険事業実績分析ソフトの開発・配信
  - ▶ **最新版ソフト群ダウンロード** (2006年4月新サービス体系バージョン)
- ▶ 事業評価・シミュレーションシステム
  - ▶ 全国比較システム
  - ▶ 生活圏域別分析システム
- ▶ アウトカム評価システム
- ▶ 保険者ニーズに立ったデジタルデータ分析事業
- ▶ 活用事例紹介
- ▶ イベントインフォメーション
  - ▶ 企画の案内
  - ▶ 企画の記録

### NEWS & TOPICS

- ▶ 2006/07/05 新給付分析ソフト(新サービス体系バージョン)のダウンロードを開始しました。  
報告書サンプルはこちら
- ▶ 2006/06/12 新給付分析ソフト(新サービス体系バージョン)(2006年4月以降)のサンプル資料を追加しました。
- ▶ 2006/12/01 06年10月介護保険制度改定に対応した給付分析ソフトを更新しました。  
現行ソフトでは06年11月以降の審査月データでは、利用できなくなります。
- ▶ 2006/03/22 福祉政策評価センターホームページをリニューアルしました。  
これまで学術フロントティア・地域ケア研究推進センターで提供してきました最新版分析ソフト群ダウンロードもこちらへ移行しました。

[介護保険事業実績分析ホームページ](#)   [日本福祉大学学術フロントティアホームページへ](#)   [日本福祉大学ホームページへ](#)

【日本福祉大学福祉政策評価センター】 

〒460-0012 名古屋市千代田6-22-35 日本福祉大学名古屋キャンパス北棟7F  
TEL:062-242-9005 FAX:062-242-9076 E-MAIL:spec@nihonfukushi-u.jp

このホームページの著作権を保持します。 / Copyright © 2006 Nihon Fukushi University. All Rights Reserved.

上図のとおり「最新版ソフト群ダウンロード」をクリックします。

次の画面が表示されたら、下の画面のようにラジオボタンがチェックされていることを確認し、画面を一番下にスクロールします。

このボタンをクリックするとこの画面が表示されます。spec@honfukushu.jp


**日本福祉大学**  
**福祉政策評価センター** (介護保険事業実態分析・各種シミュレーション・アウトカム評価)
 TOPに戻る

● 事業実態分析最新版ソフト群ダウンロード

日本福祉大学では、保険者の介護保険事業実態分析作業の支援と介護保険制度の政策評価を目的として各種の介護保険事業実態分析のためのソフトを開発し、全国の保険者に提供してきました。この種、制度実態に付対応や制作機種の向上を目的としたソフトの改訂と新メニュー分析フレームを持った新ソフトの開発も行われてきました。

また、各種ソフトの改訂を反映した最新バージョンのソフトを日本福祉大学福祉政策評価センターのホームページ上から常時ダウンロードできるようにしました。

ダウンロードしたソフトをブラウザボタンで指定してから、下の保険者情報の入力を入力して、ダウンロードを行ってください。

2006年4月介護保険制度改訂対応版ソフトのダウンロードを開始しました。NEW

**新給付分析ソフト【新サービス体系バージョン】既知のご案内**

今回の改訂では、新しく居住サービス利用・介護予防給付サービス・地域密着型サービス・サービス費別分類・サービスパッケージを追加しております。

この給付分析ソフト【新サービス体系バージョン】は、06年4月以降サービス利用のみが分析できるソフトです。改訂以前のデータを分析する場合は、以前の旧ダウンロードソフトをご利用ください。

◎ **新給付分析ソフト【新サービス体系バージョン】** DIALOG

「保険者向け給付実態情報0110000.csv」を用いて、月単位で各保険者の介護保険利用実態状況を各種のグラフと表に出力します。また、シート原簿により保険者単位の利用分析も行なうことができます。

新給付分析ソフト【新サービス体系バージョン】  
 新給付分析ソフト【新サービス体系バージョン】  
 新給付分析ソフト【旧サービス体系バージョン】

ラジオボタンのチェックを確認する

## 2) ソフトのダウンロード

保険者情報の入力欄に保険者番号、保険者名、メールアドレスを入力し、ダウンロードボタンをクリックします。全入力項目を入力しないと、ダウンロードはできません。また、保険者名は、下図のように都道府県名、保険者名で、入力してください。

**保険者情報の入力**

上記ソフトのダウンロードをご希望の方は、下記項目に入力の上、ダウンロードボタンをクリックしてください。※下記3項目は、必ず入力してください。

保険者番号 00000000 ※数字のみ  
 保険者名 〇〇県〇〇市 ※数字のみ  
 メールアドレス spec@honfukushu.jp ※角数字や文字以下/特殊メールアドレス不可

※福祉政策評価センター「福祉政策評価センター」の活動及び研究活動についてのメールニュースを発行しています。ダウンロード保険者番号を選択させていただけますのでご了承ください。

メールニュースの取寄を拒否される場合は、下のチェックボックスのチェックをオフしてください。

必要事項を入力する

ダウンロードをクリックする

**自動解凍説明**

- ・既に同ソフトがセットアップされている場合はアンインストールしてから再度インストールしてください。
- ・ダウンロードしたファイルサイズと上記ファイルサイズが一致しているか確認してください。(ファイルサイズが一致していない場合は、ダウンロードが正常に終了していません。お手数ですが再度ダウンロードをお試しください)
- ・ダウンロードしたファイルは自己解凍方式ですので、そのまま実行してください。

**お問い合わせ・送付先**

日本福祉大学 福祉政策評価センター

〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-35 名古屋キャンパス北館7F  
 TEL: 052-242-3085 / FAX: 052-242-3076  
 e-mail: spec@honfukushu.jp

次に『ソフトウェア利用規約』の画面で、利用規約の内容を確認した上で、[同意しダウンロードする]をクリックすると、ダウンロードファイルをパソコンに保存することができます。

### 3) ダウンロードの確認

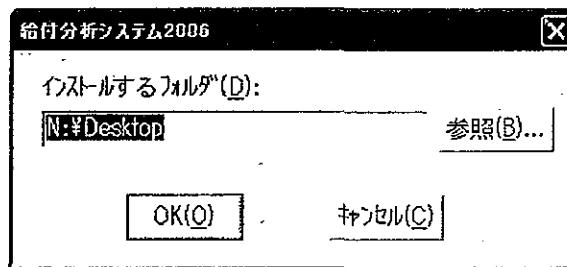
ダウンロードしたファイルのプロパティより、「soft8.exe」のファイルサイズが4,604MBであることを確認してください。

もし、ファイルサイズが異なる場合は、再度ダウンロードが必要です。

## 手順2 ソフトのセットアップ

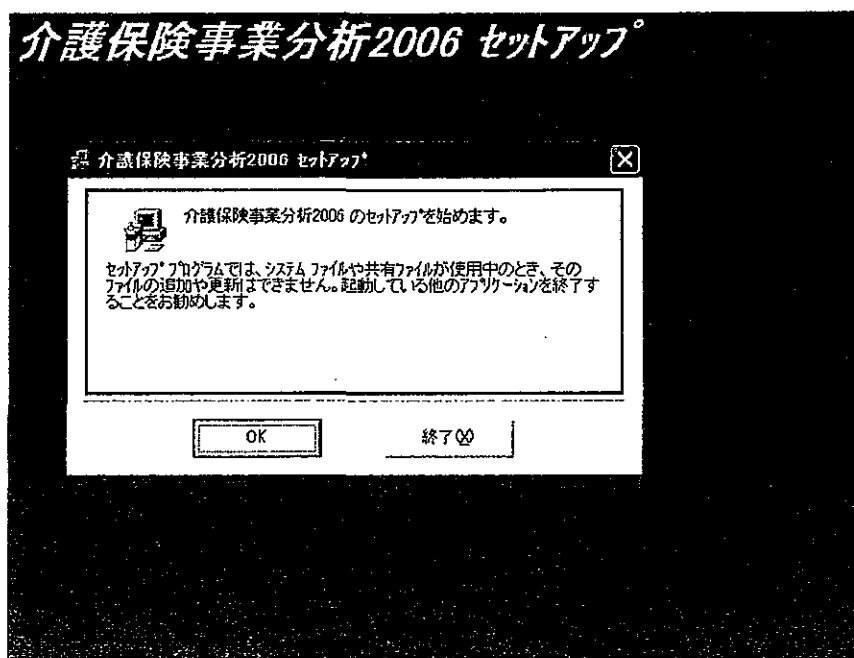
### 1) ダウンロードファイルの解凍

ダウンロードした「soft8.exe」を、ダブルクリックして解凍します。解凍先（画面上はインストールフォルダと表示されている）は、自由に変更できます。



### 2) ソフトのセットアップ

解凍されたフォルダ内からセットアップを開始します。



詳しくは、ホームページに掲載されている「給付分析セットアップ マニュアル」をご覧ください。

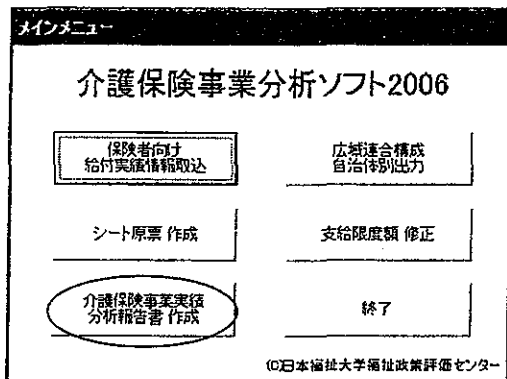




## 手順4 報告書等の作成

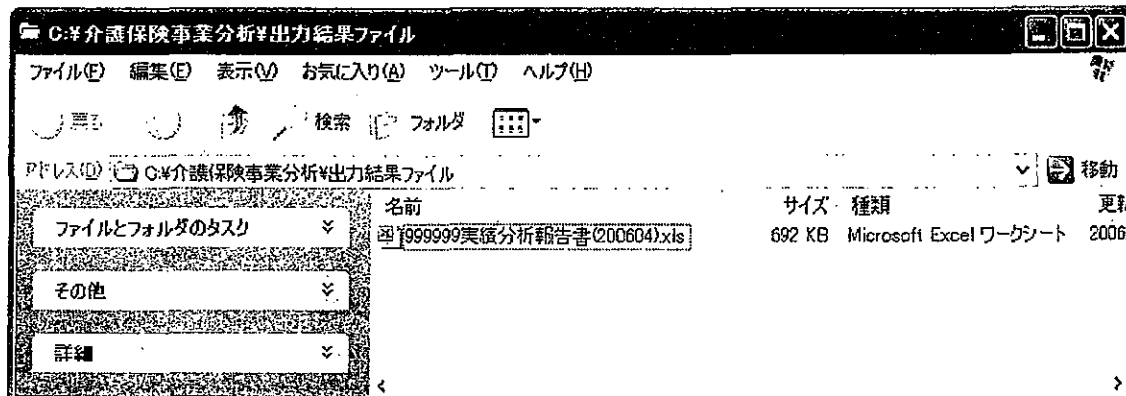
### 1) 報告書及び月別集計ファイルの作成

メインメニューより、「介護保険事業実績分析報告書作成」をクリックします。



必要な事項を入力すると、報告書の作成を行います。報告書は、[C:\¥介護保険事業分析¥出力結果ファイル] に作成されます。

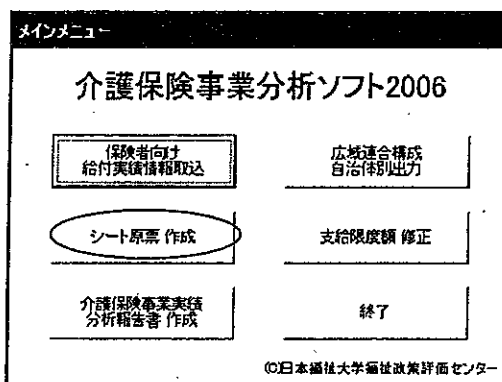
例) 保険者番号が 999999、サービス対象年月が 2006 年 4 月の場合



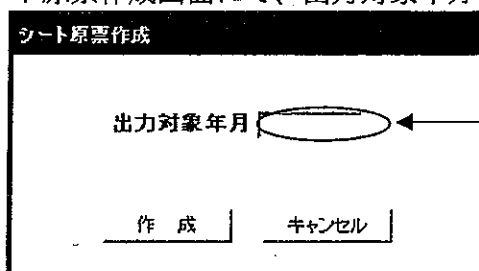
詳しくは、ホームページに掲載されている「給付分析 利用マニュアル」をご覧ください。

## 2) 個人シート原票の作成

メインメニューより、「シート原票作成」をクリックします。



次のシート原票作成画面にて、出力対象年月を入力し、「作成」をクリックします。



出力対象となる年月（サービス利用月）  
を入力します。（年は、西暦4桁）  
例 2006年4月 → “200604”

詳しくは、ホームページに掲載されている「給付分析 利用マニュアル」をご覧ください。

「介護保険事業実績分析ソフト」の操作等についてのお問合せは、

下記にご連絡ください。

日本福祉大学 福祉政策評価センター

担当 藤田 欽也

E-MAIL spec@nihonfukushi-u.jp

TEL (052) 242-3085

FAX (052) 242-3076

〒460-0012 名古屋市中区千代田 5-22-35

名古屋キャンパス北館 7F